

# 事務事業チェックシート

事務事業No 96 事業名 内川美化推進等交付金事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業		まち美化推進事業	
事項		内川美化推進等交付金事業		

[長期総合計画]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	6	都市景観の形成
施策	1	都市緑化・都市美化の推進
基本方針	3	都市美化の推進

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	自治振興課	竹内 学	435-1011
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束				○

### 1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容					
事業概要	内川美化の推進		内川美化を推進するための和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金				
	実施内容		平成25年度 和歌山市内川美化推進会交付金（和歌山市内川美化推進会） 内川をきれいにする会交付金（内川をきれいにする会）	平成26年度 和歌山市内川美化推進会交付金（和歌山市内川美化推進会） 内川をきれいにする会交付金（内川をきれいにする会）	平成27年度 和歌山市内川美化推進会交付金（和歌山市内川美化推進会） 内川をきれいにする会交付金（内川をきれいにする会）	平成28年度 和歌山市内川美化推進会交付金（和歌山市内川美化推進会） 内川をきれいにする会交付金（内川をきれいにする会）	平成29年度 和歌山市内川美化推進会交付金（和歌山市内川美化推進会） 内川をきれいにする会交付金（内川をきれいにする会）

### 2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225
伸び率 (%)	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
人件費	常勤職員	3,436	3,012	3,012	3,351	3,408	3,423	3,408	3,408	3,408
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,436	3,012	3,012	3,351	3,408	3,423	3,408	3,408	3,408
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225
所要人数	常勤職員	0.46	0.40	0.40	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45
	非常勤職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0
主な予算内訳	内川美化推進交付金 1,225千円									

### 3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	年度目標値								
	実績値								
単位	全体目標値								
	全体目標達成度								
成果指標	年度目標値	大門川（伊勢橋）水質環境基準達成度（環境基準：BOD = 5 mg/L）			5	5	5	5	5
					11	7.2	6.2		
	実績値				45.5%	69.4%			
					3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
単位	全体目標値	一斉清掃参加人数			3,000	2,480	2,156		
	全体目標達成度				82.7%	82.6%	71.9%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	内川をきれいにするため、内川5河川沿岸17地区住民及び化学工業協会や染色協会が参加しており、内川の現状把握や、市民の内川美化に対する意識の向上が図れる。
「見直し」 「改善」案	